

石川中学校「赤ちゃんふれあい事業」感想と手紙

☆「赤ちゃんふれあい事業」を終えて印象・感想・自分のこれからについて書いてみましょう。

・自分が生まれてくることの確率が小さすぎて驚いた。生まれてくるまでに何か少しでも違ったら、生まれていたのは今の自分ではなかったかもしれないと思うと、不思議な感覚がした。生まれてくる前からずっと守り続けられていることが分かった。実際に赤ちゃんと遊んでみて、いつかはお母さんになって、子育てをしてみたいと思った。

・赤ちゃんとふれあう機会があまりないから、ふれあえて良かった。4人兄弟で双子の赤ちゃんがいる人がいて大変そうだなと思った。大変そうな人、困っている人を見かけたら積極的にお手伝いをしたいと思った。妊婦さんのお腹をさわらせてもらえた！！

・本当にかわいかったです。温かく、ほわほわしていて、とてもいやされました。楽しい時間をありがとうございました。自分も赤ちゃんの頃はかわいがられていたのだらうと思いました。また、今でも父、母は変わらぬ愛で育ててくれているのだとも思い、これから少しでも2人のために手伝いなどしていこうと考えました。

・自分の赤ちゃんをほしいって思ってなかった。痛って聞いてたから怖いなあと思ってたけど、産まれた後は痛みも忘れちゃうのよって言われた時、そんなに嬉しいんだと思ったし、赤ちゃんがかわいくて、自分の子だったらもっとかわいいんだらうなって思った。お母さんから大切にされてて、私も赤ちゃんの頃、こうやって守られて大切にされてたんだと思うと、やっぱり大切な存在なのかもって感じた。

・この授業があると知ってからずっと楽しみにするくらい小さい子が大好きで、本当にうれしかった。赤ちゃんは小さくてふわふわしてて、ずっと見ててもあきない、すごくいやされる存在だなと改めて思った。将来、子供はほしいけれど、DVDを見て、本当に痛いんだなと思ったから、子供を産むのにもそれなりの覚悟がいると思った。最近は両親とけんかばかりするけど、感謝の気持ちを持って将来につなげようと思った。

・私のいところに赤ちゃんがいるので、子育ては身近に感じていたつもりでした。だけど、実際に質問などはしたことがなかったので今回、たくさんお話が聞けてより身近に感じることができました。

将来、自分も子供を育てたり、そういう仕事に就くかもしれないので、命の大切さを改めて考えることができる良い機会だと思いました。

・妊婦さんの体験を行ってみて、こんなにも自分の行動範囲が狭くなるんだなと驚いた。妊婦さんの大変さを将来結婚した時に活かして、心や体に負担のをかけないようにしていきたい。赤ちゃんは1歳ぐらいから元気に暴れまわるものだと思っていたけれど、7か月の赤ちゃんでもあんなに活発に動きまわっていたことにおどろいた。人の成長は早いということを頭に入れておき、いつか子どもができたときは一日一日を大切にしていきたいと思った。

・弟と歳が8ぐらい離れているので、小4ぐらいの時にふれたり、あそんだりお世話をしたりというのはしたことがありますが、あまり記憶がないので、今の状態を見比べるとこんなにかわいかったとは信じられないです。3時間ずっとやっていたわけですが、けっこうあっという間に時間が過ぎたと思います。自分のクラスは前半に助産師さんの授業で、後半にふれあいとビデオだったので、命の大切さを知れた後に楽しくふれあえたのでよかったです。

・私達たちが授かったのは奇跡だと感じました。自分のこれからのことについて少し考える時間があり、どう生きていくかが、今考え時だと思ってみようと思った。赤ちゃんをさわったりする事があまりないので貴重な体験をさせてもらい、周りのものや人に興味ばかりわいている赤ちゃんを見て、かわいかったし、妊婦さんがどれだけつらいか少しだけ分かった気がしました。

・赤ちゃんはもっと弱くて、よく泣くと思っていたが、自分の意思をしっかりとっていてよく笑っていた。また実際に触ってみると、もちもちしていてやわらかく、ミルクのにおいがした。これからは、将来赤ちゃんを育てるお金を稼ぐために勉強して、色々な人に恩返ししていきたいです。また「コウノドリ」が始まるので、さらに知識を増やしていくため観たいなと思いました。

・赤ちゃんのことや出産、子育てのことが身近に感じられた。今まで「まだ私に関係のないことだ」と思っていた、赤ちゃんが誕生するまでのことも正面から向き合って学ぶことができた。将来、妊娠や出産や子育てをするときに困らないよう、今回のお話や学べたことを忘れず、正しい知識をしっかりとっておこうと思った。

・命は授かりものなんだとあらためて実感しました。また命の大切さにも気づけました。妊婦体験をした時の8kgのおもりはとても重くて妊婦さんの気持ちがわかりました。歩いたりしただけでも大変だったのに、しゃがんだり寝転んだりするのはもっと大変でびっくりしました。妊婦さんが困っていたら助けようと思います。

・あまり、小さい子や赤ちゃんに触れ合う機会が今までになかったので、今回のような体験をすることができ、とても楽しかったです。赤ちゃんがとてもかわいくて、ふわふわしていて、自分も将来子どもを産みたいなと思いました。また、助産師さんのお話をきいて、命の大切さやすばらしさも学ぶことができました。とても良い経験でした。

・230億分の1の確率で、今自分がここにいると思うとすごい確率だなあと思いました。また、子どもを育てるのはイライラしそうで怖いのと、大変だなあと思いました。でもとてもかわいいのでやっぱり2人くらいほしいと思いました。そして、助産師さんって楽しそうだなあと思いました。生まれたての子どもにさわられて、すごい笑顔な家族を見るとやりがいがあるんだなあと思いました。

・小学生の頃に生まれたばかりの妹をだっこしたことがあったけど、改めて今回の授業で赤ちゃんをだっこしてみると、肌がさらさらでよく笑っていて、とてもかわいかった。ビデオでは自分が誕生するまでに何人も人が関わってきてくれたということを実感した。実際に助産師さんの話を聞いて、改めて命の大切さや尊さを学べた。3時間を通してとても充実した体験をすることができて良かった。

・赤ちゃんとふれあってだっこしたとき、とてもやわらかく、小さく軽かったです。でもずっしりとした命の重みを感じました。泣かれてしまうことが多かったけれど、それほどお母さんの顔をしっかり分かっていて、私の緊張も赤ちゃんには伝わっているのかなと思いました。妊婦さんの時から子どもが生まれるまでたくさんの人が関わって見守られていて、一人一人が大切な存在なんだなとあらためて思いました。

・出産とは赤ちゃんもお母さんもつらく大変なものだと分かった。そして、お母さんに関しては妊娠中、どれほど生活困難なのか、ジャケットを着たことによって、話で聞くより実感して分かった。また、将来、きちんとこの世に産んでくれた親に感謝し、命を大切に自分の夢を叶えていこうと思った。

・私たちが生まれてきたのは本当に偶然だったことや命の大切さについて改めて知ることが出来て良かった。これからもこの命を大切に生きていこうと感じました。普段体験できない赤ちゃんとのふれあいなどが出来て楽しかったです。私もいつか今日きてくれたお母さんのような優しいお母さんになりたいなと思いました。

・私は弟も妹もいなくて一番下の子だったのであまり赤ちゃんとふれ合うことがなかったけれど、今回様々な体験等として、赤ちゃんのかわいさ、育てることの大変さを知れました。さらに妊婦さんに直接質問していろんなことができないと聞いて、出産の時も大変だけど、生まれる前の生活ももっと大変だと知りました。

・私は一人っ子で親戚にも私より小さい人はいませんでした。なので、赤ちゃんをうでに抱くのが初めはすごい怖くて、ずっと「泣いたらどうしよう、落としたらどうしよう」と不安になって

いましたが、いざ抱いてみるととてもあたたかくやわらかくて、なによりもすごく可愛かったです。私では経験できないような貴重な経験をありがとうございました。

・たくさんのきせきがめぐり合い少ない確率で生まれてきた自分の命をもっと大切に思い、大事にしていこうと思った。とくに何も考えず生きたけど、もっと自分について考えて将来を決めていこうと思った。赤ちゃんとふれ合い、とても愛おしく思いました。

・とても久しぶりに小さな赤ちゃんとふれあうことができ、とても嬉しかったです。赤ちゃんはいろんな個性の子がいて、ふれあっていると、とても面白かったです。お母さん方にお話をうかがった時も、とてもたくさんのエピソードを教えて下さり、とても心に残りました。特に双子の赤ちゃんのお母さんとお話した時に、「双子だと同じような動きをたくさんしてます」という話を話されていてびっくりしました。

・改めて赤ちゃんが出来て産まれて育つまでの経路や、どうやって子どもが作られるのかなど詳しく聞くことが出来、良い体験が出来たと思う。赤ちゃんとふれあう事も出来て、とても可愛かった。手をにぎって笑ってくれた時、子供を将来産みたいと思った。自分はこれから命を大切に親に感謝を忘れずにすごそうと思った。

・妊婦疑似体験をしてみて、普段当たり前動作がとてもつらいんだなと感じた。座ってから、おきあがるのもつらいし、下に何か落ちてしまうと、拾うのが困難だと思う。だから、バスや電車でもし妊婦の女性がいたら、席を譲ってあげたり、困っていることがあったら、すぐ助けてあげたいなと思った。

・今の自分はものすごい確率で選ばれて生まれてきたのだと知り、生んでくれた親にとっても感謝しています。これからの人生は自分で決めるという責任があることも改めて感じました。私はまだはっきりと将来の夢がわかりません。これから自分はどう生きていきたいのか、もっとしっかり考えたいです。将来赤ちゃんを産むことになったら、お腹の中のかげがえのない命を大切にしたいと思います。

・私は今回の体験で自分の存在について深く知ることができました。普段はあまり触れることのない赤ちゃんを抱っこしたり、おもちゃで遊んだりできて、良い体験になったし、癒されたし、楽しかったです。愛の大切さも分かりました。

☆ 授業に協力していただいた方に、あなたの気持ちを伝えましょう。

【助産師さん】

・家庭科の授業だけではわからないこともたくさん学ぶことができました。今自分が生きていられることが、どれだけ貴重なことか分かりました。出産することは大変だと思うけど、一度は子どもを産んでみたいと思いました。今日の授業を忘れずに生活していきたいと思います。

・助産師さんのお話を聞くのは初めてだったから、とても新鮮でした。新しく生まれてくる命にかかわる仕事は大変だろうなと思いました。妊娠、出産にもピークがあることを知れてよかったです。ありがとうございました。

・今回はこのような機会を用意してくださり、本当にありがとうございました。今回初めて、自分が230兆分の1の確率で産まれてきたことを知りました。助産師という仕事は命にとっても深く関わっていて、多くの悲しい所を見ている事を知り、とても重みのある仕事だと思いました。自分の命を大切にしていこうと本当に思ったし、両親にも感謝しようと思いました。赤ちゃん、本当にかわいかったです！

・仕事も忙しい中、たくさんの助産師さんに来ていただいて、ありがとうございました。助産師さんの授業で、あたり前のように妊娠して出産できるというわけではなく、出産して自分のようにここまで成長する確率は、何億分のという確率まで下がってしまうのを知ることができました。そして、改めて命の大切さを感じる事が出来ました。本当にありがとうございました。

・貴重なお話をきかせていただき、本当にありがとうございました。家族に今まで反抗的な態度をとっていたけれど、助産師さんのお話をきき、もっと家族を大切にしないといけないなと思いました。私も自分の子どもを持った時は、大切にしたいと思いました。

・赤ちゃんの出産時に赤ちゃんを安全に生むお手伝いのできる仕事は助産師しかないと思いますし、幸せそうな家族を見て自分も笑顔になれるすばらしい仕事だと思います。私は将来医療系の仕事に就きたいので助産師も考えます。今回はありがとうございました。

・今回の授業では沢山の事をおしえてくれてありがとうございました。今当たり前のように生きているけれど、じつは当たり前ではないし、もっとまわりに感謝しないといけないなと、この授業を通して思いました。この学べたことを忘れないようにしてこれからに生かしていきたいと思えます。

・ビデオをみて、どのように出産するのか、また陣痛の痛さが伝わってきました。さらに、武道場では、どうやって生命が誕生するのか、受精卵の大きさを分かりやすくハートの穴で表してくれたり、とても分かりやすい授業でした。自分の将来の事を考えることもでき、とても良い機会になりました。ありがとうございました。

・助産師の皆様、本当にありがとうございました。助産師という仕事はきっとすごく大変なことだと思いますが、これからも頑張って妊婦さんやその家族の方を支え続けてください。産まれてくる赤ちゃん達の未来が明るく、すばらしいものであってほしいと願っています。

・心に響くお話、ありがとうございました。色々な人に、支えられて生まれてきたんだと、感謝することがたくさんあることに気付きました。私も助産師さんという仕事に興味がわきました。本当にすてきなお仕事だと憧れを持ちました！本当にありがとうございました。

・講義を聞き、自分が生まれてくれたことは、たくさんの人に関わってもらって支えてもらった証だと思いました。受験生になり、私は親に迷惑をかけてばかりですが、改めて感謝する気持ちを見直す良い機会になりました。これからも辛いことはたくさんあると思いますが自分の命に責任をもって頑張ります。

【妊婦さん】

・普段、妊婦さんのお腹をさわらせてもらうことがあまりないので、とてもドキドキしました。実際さわってみると、赤ちゃんが動いているのがわかり命がここにある！！と実感でき、少し怖かったです。しかし、生きています！！とも思い、ほっこりしました。元気な赤ちゃんが無事に産まれてくることを願い、待っています。

・私は今日、初めて妊婦さんのお腹をさわらせていただきました。さわるのは、緊張しましたが、そこに一人の命があると思うと、とても感動しました。また妊婦体験をしてみて、想像以上に重くて、とくに階段をおりるのが大変でした。体は小さくても、存在はとても大きなその命を大切にしたいと思いました。貴重な体験をありがとうございました。

・出産日間近だというのにわざわざ来ていただき、また、お腹をさわらせてくれたりと、本当にありがとうございました。あのお腹の中に1つの命が宿っていると考え、とても信じられなかったです。命の大切さを改めて感じました。ありがとうございました。

・今回は赤ちゃんがお腹にいる大変で忙しい中来てくださり、ありがとうございました。実際、話を聞いたり、お腹をさわらせてもらって、命がここにあるんだと感動しました。無事、出産できることを祈っています。ありがとうございました。

・先日はわざわざ出産も近く大変な時期なのに石川中へ来ていただき、本当にありがとうございました。私達も実際妊婦体験をして、こんなに重いのか、体を動かすのが大変なのか、これが毎日だったら疲れるだろうかなど様々なことを感じ、改めて妊婦さんは大変だなと思いました。お腹をさわらせていただいた時、そこに小さな命があるんだと実感し、私も赤ちゃんを将来ほしうと思いました。あと少しで生まれてくるのが待ち遠しいですね！元気な赤ちゃんをうんでください。

【赤ちゃんのお母さん】

・赤ちゃんのだっこ上手だねって言われた時、嬉しかったです。あの時でさえ泣かれちゃったり、暴れられただけでも疲れちゃったのに、毎日そのくり返しでどんだけすごいんだろう、大変なんだろうと思いました。自分以外の命の責任を自分が負って守って行って気持ちは強くならないとダメなんだと思わされます。

・赤ちゃん達がすごいかわいくて、いやされました。たくさん質問にも答えていただいてあり

がありがとうございます。どれもためになる話ばかりでした。私もいつかは子どもが欲しいと思うので、今日体験した事を思い出して、子育てをやろうと思います。本当にありがとうございました。

【赤ちゃんのお父さん】

・先日はお忙しい中、この授業に足を運んでいただき、ありがとうございました。私が確認した中ではお父さんとしてお越しにいただいている方はお一人だけだったので、まだ日本の男性が子育てになじめていないのかなと思いました。そんな中でもお仕事のつごうなどがあるのにもかかわらず、この授業にお越しにいただいたのは同じ男性としても尊敬しました。本当にありがとうございました。

【助産師さん・妊婦さん・赤ちゃんのお母さん、お父さん】

・こんなに貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。妊婦さん・赤ちゃんのお母さん、お父さんが毎日つらいだろうなと思ったけれど、そんな事は一切感じられなく、赤ちゃん皆が笑顔で楽しそうな所を見れて、嬉しかったし楽しかったです。これからも頑張ってください。ありがとうございました。

・赤ちゃんをお腹で守ったり、育てていくのは大変なことだということが良くわかりました。またわざわざ学校まで出向いてくれて本当に感謝しています。これからもあかちゃん健康を祈っています。

・お忙しい中、またあまり動けない中 石川中でこのような機会を与えて下さってありがとうございました。講義して下さいのおかげで赤ちゃんや子育てを身近に感じ、これからについて考えることができました。今回の経験を将来家庭を持つ時に活かせるよう、しっかり覚えておこうと思います。

・今回一生に一度あるかないかの大切で貴重な授業を行うためにわざわざ協力してくれて、とても感謝しています。生まれる2週間前の妊婦さんもわざわざお越しになってくれて、いろいろなことを教えて下さったので、とても感謝している。今回このような体験をして、将来的にも良い経験になって良かった。

・忙しい中 学校にきてくれてありがとうございました。

助産師さん：命の大切さ、生まれて来たことはすごいこと、についておしえてくれありがとうございました。

妊婦さん：おなかをさわらせてくれてありがとうございました！思っていたよりとても大きくてビックリしました。

赤ちゃんのお母さん：私はお母さんたちを見て私もこんなお母さんになりたいなと思いました。みなさん本当に今日は来ていただいてありがとうございました。

・助産師さんからもらった小さなハートにあいた穴が私たちの最初の大きさと聞いた時、小さすぎてびっくりした。最初はみんな同じ姿なのに、大きくなるにつれて、個性が出てきて不思議な気持ちになった。私たちが生まれてくる確率が低いことにも驚いたし、産んでくれたママとパ

パにも感謝の気持ちになれた。命の大切さに気付かせてくれてありがとうございました。

・助産師さんのお話は今の自分や未来の自分への深いメッセージとなるような、すばらしくて心にささるような、自分の存在の大切さなどを学ぶことができました。これからも自分や家族、友達、私を支えてくださっている皆を大切にしていきたいです。妊婦さんには妊娠中の貴重な体験などをお聞きできて、将来の自分の立場に置き換えてお話を聞くことができました。女性の大変さがさらにわかりました。赤ちゃんのお母さんには、子育ての大変さ、楽しさ、などをお聞きして、改めて母親としての責任や苦勞などがわかり、自分の親への感謝やありがたみを感じました。